

「早春賦」、吉丸一昌と安曇野

国民的な愛唱歌「早春賦」の作詞者として有名な吉丸一昌とはどのような人物でしょうか。そしてなぜ穂高や大町にその歌碑が建てられたのでしょうか。

多くの唱歌を作詞した吉丸一昌の生い立ちや業績、唱歌「早春賦」と安曇野の深い縁（えにし）について、様々な画像を見て、歌を聴いていただきながら探ります。



話し手： 矢花 和成 さん （安曇野案内人倶楽部）

安曇野案内人倶楽部会員、元高校社会科教諭。

安曇野市各地で「ふるさとさんぽ」や「ふるさとウォッチング」のガイドとして活動を続け、地理・歴史・民俗・景観など多面的な案内に定評がある。

日時：令和7年5月10日(土) 午後1時30分～3時30分

場所：穂高会館第3会議室（安曇野市穂高 5047）

参加費：500円 （定員30名）

申し込み先：手塚 090-1883-6867（9:00～17:00）

又はこちらにアクセス→



と〜くサロンとは…

月に一回集まって、年齢も性別も経歴も関係なく井戸端会議感覚で地域の方のお話を聞きましょう、という会です。

気楽に参加いただきたいのですが、資料の準備の関係でできるだけ予約をお願いしております。

次回は… 6月12日(木) 13:30～

「(仮) 八面大王とは」

原 明芳 さん（安曇野市豊科郷土博物館長）です。